



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和2年10月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和2年10月12日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
バリアフリーセミナー（DE T研修）を開催します（資料1）
- 2 共生社会推進啓発パンフレットを作成します（資料2）
- 3 男性のための介護セミナー「介護で離職しないために」を開催します（資料3）
- 4 しぶかわウォーキングチャレンジ事業を開始します（資料4）
- 5 「渋川ウォーキングマップ」を作成しました（資料5）
- 6 渋川市赤城健康公園のリニューアルイベントを開催します（資料6）

○次回開催予定

日時：令和2年10月19日(月)午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
10月12日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	14:00	第1回エコリーダーズセミナー	中央公民館	環境政策課
	16:30	第3回県土整備プランの説明(渋川土木事務所)	市長応接室	土木管理課
	17:00	第31回政策戦略会議(国保あかぎ診療所のあり方)	庁議室	秘書室
10月13日(火)	13:30	第1回自治会長との懇談会(子持地区)	子持行政センター	市民協働推進課
	15:30	コンプライアンス研修会	市民会館	総務課
10月14日(水)	9:00	第32回政策戦略会議(認知症の人に優しいまちづくり条例検討)	庁議室	秘書室
	14:00	渋川地区防犯協会防犯パトロール出発式	渋川警察署	市民協働推進課
	15:30	第2回自治会長との懇談会(金島地区)	金島公民館	市民協働推進課
	19:00	自治会長との懇談会(古巻・豊秋地区)	第二庁舎202会議室	市民協働推進課
10月15日(木)	9:00	子持中学校体育大会	子持中学校	学校教育課
	10:00	赤城健康公園リニューアルイベント	赤城健康公園	介護保険課
	14:30	下水道に関する市町村長との意見交換会	関東地方整備局	総務経営課
10月16日(金)	10:00	第1回渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議	大会議室	政策創造課
	13:30	市長あて意見書提出(農業委員会)	記者会見室	農業委員会事務局
10月17日(土)	10:00	第16回大群馬展(観光PR出展)	高崎スズラン	観光課
	19:30	伊香保リンク星空観察会2020	伊香保リンク	観光課
10月18日(日)	10:00	渋川市消防団秋季点検	中央公民館	危機管理室
	11:00	渋川市消防団と市長との懇談会	中央公民館	危機管理室
	13:30	第2回市民環境大学	中央公民館	環境政策課
10月19日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	14:30	バリアフリーセミナー(DET研修)	大会議室	政策創造課

資料1

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 バリアフリーセミナー（DE T研修）を開催します

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業の一環として、社会のなかにある様々な「障害」を見抜く力を獲得し、それらを解決していくための行動を形成する、バリアフリーセミナー（DE T研修）を開催します。

今年度は5回開催し、うち3回は市職員を対象に、残り2回は申込みによる市民対象に開催します。

1 概 要

渋川市では、社会にある障害、差別、偏見をなくし、障害者を含むすべての人々が暮らしやすい共生社会の実現へ向けて、障害者自身がファシリテーターとなり、障害の社会モデル視点の獲得、具体的な解決方法を考える力を身につける「バリアフリーセミナー（DE T研修）」を開催します。

このセミナーは、パラリンピックを受け入れるホストタウンの拡充に向け、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局から選定された事業（オリパラ基本方針推進調査）として実施します。

2 内 容

障害者自身がファシリテーターとなって進めるワークショップ型の研修です。

5名ほどが1グループとなり、ファシリテーターとの対話、視覚教材やグループワークを活用して、社会の中にある様々な障害を見抜く力を養うとともに、「障害は個人の問題」という意識から「障害は周りの環境を皆で変えていくことにより解決していく問題」という意識への変革を図ることにより、「共生社会実現のまち渋川市」に向けた具体的な取り組みに繋がります。

セミナーには、DE T群馬所属の認定ファシリテーター3名が参加します。

- ・飯島 邦敏（DE T群馬代表）
- ・細野 直久（群馬県せきずい損傷者協会副会長）
- ・高橋 宜隆（伊勢崎市議会議員）

※DE T研修は、東京2020大会のボランティア研修に取り入れられています。

3 開催日時、場所及び対象者

（1）日 時：令和2年10月19日（月）午後2時30分～午後4時30分

場 所：市役所本庁舎大会議室

対象者：市役所幹部職員

（2）日 時：令和2年10月20日（火）午前9時30分～正午

場 所：市役所本庁舎大会議室

対象者：市職員

- (3) 日 時：令和2年10月30日(金)午後1時30分～午後4時
場 所：市役所第二庁舎201会議室
対象者：市職員
- (4) 日 時：令和2年11月14日(土)午前9時30分～正午
場 所：渋川市民会館小ホール
対象者：市民等(募集)
- (5) 日 時：令和2年11月17日(火)午後1時30分～午後4時
場 所：渋川市民会館小ホール
対象者：市民等(募集)

4 申込方法

11月14日と17日の市民対象開催分の参加申込みは、「広報しぶかわ11月1日号」に掲載します。

住所、氏名、電話番号、受講希望日を、電話またはメールで下記の申込先へお知らせください。

- (1) 申 込 先：渋川市総合政策部政策創造課
・ 電話：0279-22-2396
・ メール：hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp
- (2) 定 員：各回30名(申込者多数の場合には抽選となります)
- (3) 申込期限：令和2年11月11日(水)

資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

共生社会推進啓発パンフレットを作成します

共生社会実現のまちを目指すために、意識の啓発とユニバーサルデザインのまちづくりを推進するための共生社会推進啓発パンフレットを作成し、全世帯に配布します。

1 概 要

障害がある、ないにかかわらず、女の人も男の人も、お年寄りも若い人もすべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが安心して暮らすことのできる共生社会の実現を推進するための啓発パンフレットを作成し、全世帯に配布します。

パンフレットは、ユニバーサルデザインについての理解を深めるとともに、相手の立場にたった思いやりの気持ちを持って行動することが、誰もが安心して暮らしやすい社会につながることに気づいてもらう内容となっています。

2 印刷物名

「みんなでつくろう やさしい渋川 ～ユニバーサルデザインってなあに？～」

3 規 格 等

- (1) A4判
- (2) 12ページ（表紙と裏表紙を含む）
- (3) 中綴じ製本
- (4) ユニバーサルデザインフォントを使用
- (5) 小学生の学習教材としても活用できるようにイラストを多く、またフリガナを表記

4 発行部数 34,000部

5 配布対象 全世帯

6 配布方法 広報しぶかわ10月15日号と一緒に配布

資料3

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

男性のための介護セミナー「介護で離職しないために」を開催します

親の介護に備えるための準備として、介護への向き合い方、心構えや親と話し合っておくこと等、男性と女性が協働して介護を担っていくためのセミナーを開催します。

1 概 要

男性が介護について家庭における役割を認識し、男女が共に家庭責任を担えるよう啓発を行い、親の介護に備えるための準備として、介護への向き合い方、心構えや親と話し合っておくこと等、男性と女性が協働して介護を担っていくための学びの機会とします。

セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リモート形式で行います。

2 開催日時 令和2年11月2日(月)午後6時～7時30分

3 開催場所 市役所本庁舎3階 大会議室

4 講 師 株式会社ワーク&ケアバランス研究所 和氣 美枝 氏

5 参 加 料 無料

6 対 象 者 市内在住・在勤の人（女性の受講も可）

7 募集方法

- (1) 広報しぶかわ10月1日号に掲載
- (2) ホームページによる周知

8 申 込

- (1) 申込方法 電話（0279-22-2396）またはメール（hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp）で政策創造課へ
- (2) 募集定員 20人
- (3) 募集期限 令和2年10月16日(金)

資料4

担当：スポーツ健康部健康増進課 課長 一場 悦子 電話0279-25-1321 内線4600

しぶかわウォーキングチャレンジ事業を開始します

市民の健康意識の醸成と健康寿命の延伸などを目的として、市民が日常生活の中で楽しみながら継続的にウォーキングに取り組める仕組みをつくる「しぶかわウォーキングチャレンジ事業」を開始します。

参加者は、活動量計を身に付けて日々の歩行や運動に励み、個人の努力や健康づくりの自己目標の達成度に応じてポイントを受けられます。ポイントは、チャレンジ終了時にＱＵＯカード（最大3,000円分）と交換できます。

1 目 的

本事業は、日常生活の中で楽しみながら継続的にウォーキングに取り組める仕組みをつくり、市民の健康意識を醸成するとともに、健康寿命の延伸及び医療費の適正化を図るものです。

2 概 要

「はかる」「わかる」「きづく」「かわる」をコンセプトとして、楽しく歩いて継続できるように健康づくりを応援するプロジェクトです。

まず、活動量計を身に付けることからスタートし、日々の歩行や運動に励む個人の努力や健康づくりの自己目標の達成度に応じてポイントを付与します。コロナ渦においても自らの健康のためにチャレンジした市民に対して、今年度はインセンティブとしてＱＵＯカード（最大3,000円）を提供します。

「Withコロナ」の時代に合った健康づくりとして、三密を避けて実施できるウォーキングのメリットを活かし、「コロナに負けない体づくり」を目指します。

3 内 容

(1) 参加申し込み者へ説明会開催

活動量計（注1）と「チャレンジカード」（自己目標や達成状況の記載等）を配布してチャレンジ開始となります。

※注1）活動量計は、個人を識別できる情報を登録し、「管理ＩＣＴシステム」と連携して、通信機能を持たせ、電子記録化できる専用機器を使用します。

(2) チャレンジ中に体組成計（注2）の測定

保健センターや出前測定会等で体組成計測定を行い、身体の変化を専用カルテにプリントすることで、結果を「見える化」します。

※注2）体組成計とは、体脂肪や筋肉量、骨量など計測する機器です。

(3) 月1回歩数を読み取り機からデータ送信することでポイント付与

データ読み取り機は、保健センターに設置の専用機のほか、ローソンやミニストップのLoppi端末で送信できます。

- (4) 活動量計や体組成計の測定記録は「管理 I C T システム」で管理個人が閲覧できる健康ポータルサイトを提供します。
- (5) 「渋川ウォーキングマップ」を活用
「チャレンジカード」に感想を一言記載することでさらにポイント加算します。
- (6) 「効果的なウォーキングのコツ」などのセミナー開催
随時健康お得情報をお届けします。
- (7) チャレンジ終了時、合計ポイントにより Q U O カードプレゼント
2 月末までの歩数や測定会で貯めたポイントと自己目標の達成状況などを記入したチャレンジカード、参加者アンケートを提出するとポイント合算します。貯めたポイントはインセンティブとして、ポイント数に応じて Q U O カード（最大 3,000 円分）と交換します。

4 対 象 者 市内に住所のある 20 歳以上の人（500 人）

5 参 加 費 1 人 3,000 円

6 周知方法

- (1) 一次募集＝10 月 15 日号広報紙と同時にチラシを毎戸配布
- (2) 二次募集＝11 月 1 日号広報紙に掲載

7 委託事業者 株式会社タニタヘルスリンク

8 申し込み期間

- (1) 一次募集＝令和 2 年 10 月 19 日（月）～10 月 30 日（金） 先着 400 人
 - (2) 二次募集＝令和 2 年 11 月 5 日（木）～11 月 16 日（月） 先着 100 人
- ※事前説明会の日程によって募集期間を分けています。

9 実施期間

- (1) 一次募集に応募＝説明会開催日（11 月中旬）～令和 3 年 2 月 28 日（日）
- (2) 二次募集に応募＝説明会開催日（12 月上旬）～令和 3 年 2 月 28 日（日）

10 そ の 他

本事業は、包括連携協定を結んでいる「赤城自然園」の協力を得て、市内ウォーキングコースだけではなく、自然園森林内を散策しながらウォーキング体験も実施できます。

資料5

担当：スポーツ健康部スポーツ課 課長 石北 仁 電話0279-22-2241 内線4957

「渋川ウォーキングマップ」を作成しました

コロナ渦で市民の運動機会が失われるなか、三密を避けながら市民の健康を維持し、健康寿命を延伸することを目的として、渋川ウォーキングマップを作成しました。マップは、10月12日(月)から本庁舎、第二庁舎、各行政センター等で配布するほか、コースを市ホームページで公表します。

1 趣 旨

コロナ渦において運動の機会が失われるなか、三密を避けながら市民の健康を維持し、健康寿命を延伸することを目的として、渋川ウォーキングマップを作成しました。

市内各地区別に、参加者の体力にあわせて距離を選べるようにそれぞれ2～3コースを設定しています。

普段行かない地域のコースを歩く事で、市内の魅力の再発見にもつながり、楽しみながら継続的にウォーキングに取り組むことができます。

2 配布方法

- (1) 本庁舎、第二庁舎、各行政センター及び公民館でマップを配布
- (2) 市ホームページ「しぶかわ情報マップ」でコースを公表

3 配布開始日 令和2年10月12日(月)

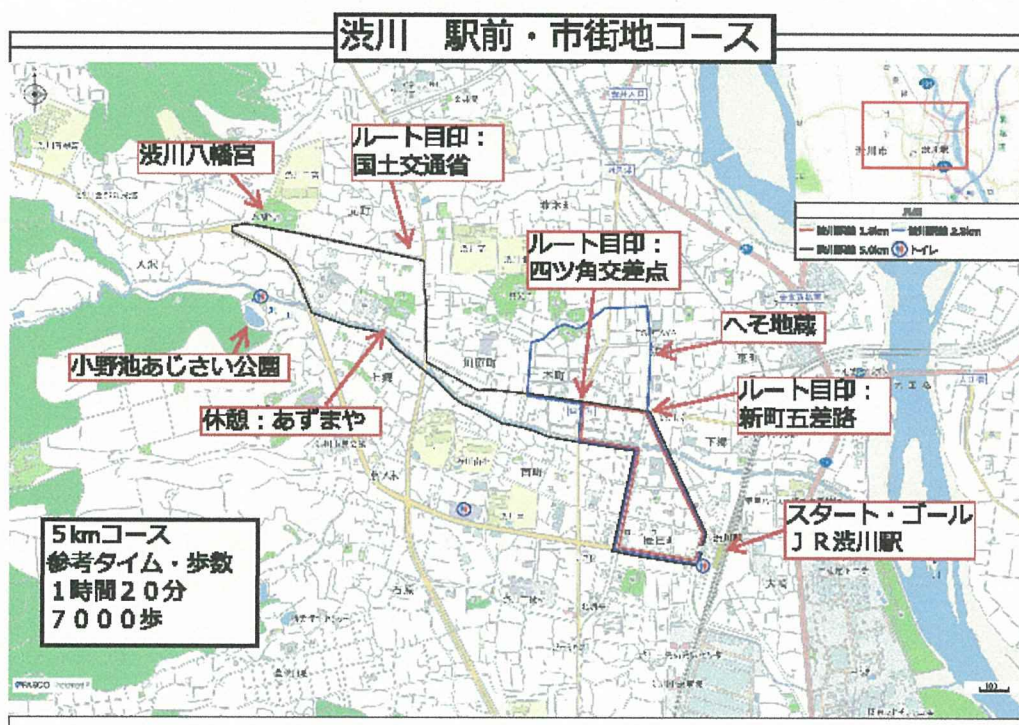
4 地区別コース一覧

- (1) 渋川地区 渋川駅前・市街地コース＝3コース
川島コース＝2コース
- (2) 伊香保地区 温泉街コース＝2コース
住宅街コース＝2コース
- (3) 小野上地区 野仏めぐりコース＝3コース
- (4) 子持地区 白井宿跡コース＝2コース
- (5) 赤城地区 健康公園コース＝3コース
歴史資料館コース＝2コース
- (6) 北橘地区 真壁ダム・発電所コース＝3コース

※コースについては、随時見直し・追加を行っていきます。

5 ウォーキングチャレンジ事業との連携

今後スポーツ健康部にて実施するウォーキングチャレンジ事業において、今回作成したウォーキングコースを活用・連携していきます。



資料6

担当：スポーツ健康部介護保険課 課長 山田 由里 電話0279-22-2116 内線1230

渋川市赤城健康公園のリニューアルイベントを開催します

老朽化した赤城健康公園の園路及び健康遊具を改修し、市民が日常の健康づくりに取り組める環境を整備しました。リニューアルした園内で、ウォーキング及び健康遊具の活用を体験することで、効果的な健康づくりと継続した利用につなげるため、10月15日(木)にリニューアルイベントを開催します。

1 概 要

老朽化した赤城健康公園の園路及び健康遊具を改修し、市民が日常の健康づくりに取り組める環境を整備しました。

ウォーキングコースは、5コースあり、体調に合わせて行うことができます。

健康遊具は、12種類設置されており、「軽い準備体操」、「体力増進」、「調整運動」を行うことができ、ウォーキングと組み合わせて実施することで、運動効果を高めます。

コロナ禍のなか、外出機会や社会とのつながりが減少しています。高齢者のフレイル（虚弱）の進行や、また高齢者だけでなく、閉じこもりやうつ病の発症リスクの増加が懸念されており、屋外で行う運動は、安心して行え、気持ちと身体のリフレッシュをはかることにつながります。

リニューアルイベントは、リニューアルした園内で、ウォーキング及び健康遊具の活用を体験することで、効果的な健康づくりと継続した利用につなげるものです。コロナ禍での実施のため、感染予防に留意し、人数限定で開催します。

また、今後もより多くの方に公園を活用した健康づくりに取り組んでいただけるよう、情報発信を行っていきます。

2 開催日時 令和2年10月15日(木)午前10時～11時30分

3 開催場所 渋川市赤城健康公園（渋川市赤城町宮田850-15）

4 講 師 健康運動指導士 高橋 信子 先生
(群馬ヤクルト販売株式会社との連携協定による講師派遣)

5 対 象 者

- ・公園のある地域周辺のいきいきサロンに通っている高齢者の皆さん
- ・サロンを支援している介護予防サポーター

6 担当部署 スポーツ健康部介護保険課健康寿命推進係